

第 17 回富山県食品ロス・食品廃棄物削減推進県民会議の概要

1 日 時 令和 7 年 4 月 25 日（金）14：00～15：30

2 場 所 富山県民会館 611 号室

3 内 容

（1）議 事

ア 富山県食品ロス削減推進計画の見直し（計画案）について

イ 意見交換

4 主な意見の概要

<計画案>

- ・食品ロス量は国よりも削減が進んでいるのに、さらに高い目標を掲げる必要はあるのか。
- ・富山県は食品ロスの削減が進んでいるので、目標は最低限にとらえ減らしていけばよい。
- ・資源は有限なので、食品ロスは少ないほうが良い。食品ロスゼロは難しくても少しでも減らす努力をするべき。

<事業系食品ロス>

- ・食べ残し持ち帰り促進ガイドラインは食中毒等との兼ね合いは大丈夫なのか。衛生的に心配。
- ・持ち帰りは食品ロス削減になるかもしれないが、容器のごみが出るのが気になる。
- ・持ち帰りの方向に進んできたことが重要。成功するように前向きに考える必要がある。
- ・持ち帰りに関して、協力して PR していきたい。
- ・3015 運動の名刺サイズの案内を置く実証実験をやってみたい。
- ・まずは食べきり、そのうえで持ち帰りという共通認識をもって取り組んでいけばよい。

<食品ロス全般>

- ・一人一人が前向きになるよう、情報発信、普及啓発に力を入れるべき。
- ・HP に団体の取組みを掲載して、啓発を進めていきたい。
- ・手法を変えてマンネリ化を防ぎながら実践を進めてほしい。
- ・若い世代へ食品ロス削減のための具体的な取組みを伝えていくなど、実効性のある形にしてほしい。